

地域	鹿児島県鹿児島市	認定日	平成20年2月8日	8 - 19 - 034
事業分類	製造(その他の製造業)	テーマ分類	リサイクル	

事業名: 固化剤「YHR液」を使用した焼酎かす等有機残渣物の製品化事業

事業概要(新規性、市場性等)

- 本事業はコア企業が開発したパルプから紙を製造する過程で排出される“リグニン酸スルホン塩”を主成分とし、有機物や微細な無機物の固化を可能にした固化剤「YHR液」と連携企業の有機産業廃棄物から濃縮アミノ酸を生成する技術、コンクリート二次製品化技術、有効性に関する研究・評価を連携させコンクリートに有機物である濃縮アミノ酸を配合した新しいコンクリート「YHRコンクリート」を製造・商品化していく事業である。
- これまでコンクリート製品に有機物を配合した先行事例は見当たらず、この有機物を混ぜることで海洋性細菌の付着を促進させ、細菌の作用により水質の浄化・生物の着生が向上したり、アミノ酸を配合することにより、魚類の誘引効果などが期待できる高付加価値な製品ができる。
- 市場ターゲットは水産・土木・環境方面の地方公共団体や民間企業、漁業協同組合などを想定しているが、現在、実証実験で有効性が確認され、漁業協同組合をはじめ引き合いが多数きている。

事業推進体制

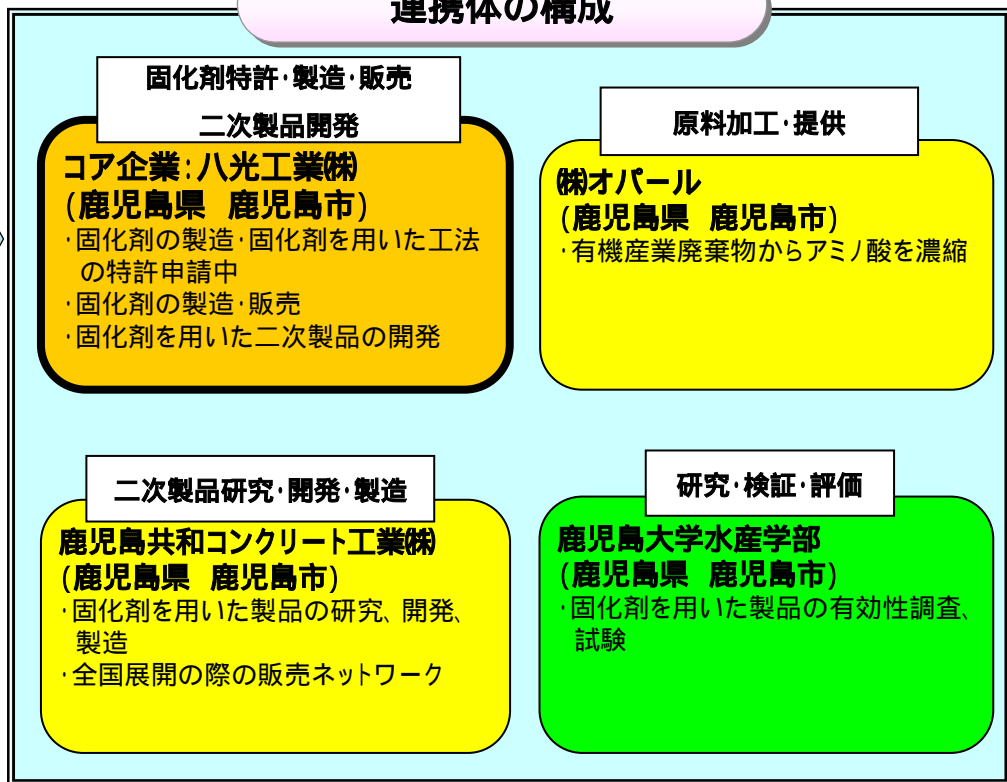
製造支援

- 共和コンクリート工業㈱
- 全国のコンクリート製品製造工場及び生コン工場

支援予定メニュー

- 低利融資(商工中金)
- 補助金

連携体の構成



YHR-P液



YHR-S液



藻場造成礁



トコブシ増殖礁

連携のきっかけ、特徴

- ・鹿児島では全国的な焼酎ブームをきっかけにし、焼酎の製造量が増加。同時に産業廃棄物である焼酎かすの発生量も増え、その処理が産業・社会問題となっている。特に2007年4月より海洋投棄も許可制に移行し、その処理が喫緊の課題となっている。
- ・そのような背景のもと、コア企業である八光工業(株)は産業廃棄物の固化を可能にした固化剤「YHR液」を開発しその活用法を模索していた。
- ・同時に鹿児島共和コンクリート(株)と鹿児島大学水産学部も焼酎かすのアミノ酸成分に着目し、研究・開発に着手。焼酎かすコンクリートを考案していたが、強度を確保することができず、その対応に苦慮していた。
- ・そこでコア企業である八光工業(株)が鹿児島共和コンクリート工業(株)と鹿児島大学水産学部に共同研究を打診し連携体の構成となる。
- ・その後の連携体での共同研究により、所定目標強度を確保した焼酎かすコンクリートの開発に成功し、実証実験でアミノ酸の有効性が確認された。
- ・しかし、焼酎かす自体は品質管理や安定供給が難しい為、焼酎かす等有機産業廃棄物から濃縮アミノ酸を生成する技術を有する(株)オパールを連携体に加え、焼酎かすの問題を解決し、YHRコンクリートを開発するに至る。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	八光工業株式会社 代表取締役 廣橋 和美		
所在地	鹿児島県鹿児島市喜入中名町1000番地20		
創業	昭和53年9月		
資本金・従業員数	10,000千円	40名	
業種	一般管工事業		
T E L	0993 - 45 - 1121		
F A X	0993 - 45 - 1122		
ホームページ	http://www.hakko-ind.co.jp		
e - m a i l	info@hakko-ind.co.jp		

PR等その他の情報

- ・あらゆる有機産業廃棄物をアミノ酸化しYHRコンクリートを製造することが可能。
- ・実証実験で有効性が確認され、漁業協同組合をはじめ引き合いが多数きている。